

ロータリー月例報告 2022年10月提出分

2021-22年度 地区補助金奨学生

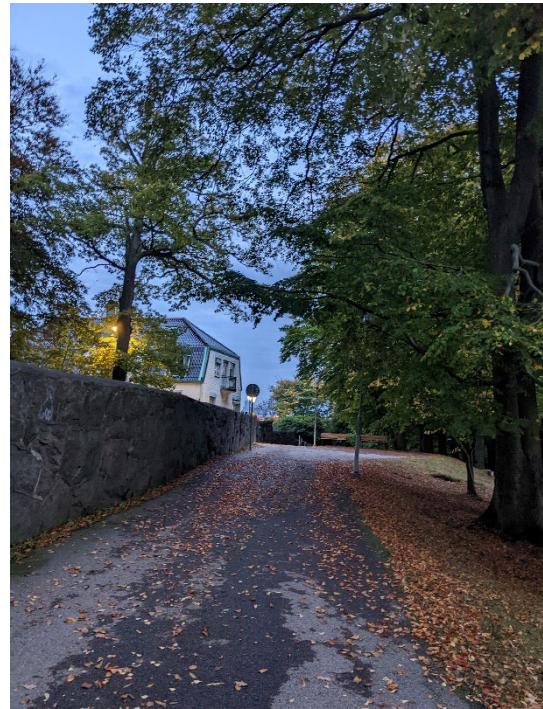
スウェーデン・ヨーテボリ大学

和田 哉恵

季節も秋へと変わり、最近では気温もぐんと下がり、どんよりとした日が増えてきました。季節の変わり目だからともとあまり調子が良くなかったのですが、先週のスウェーデン語のテストを先週の水曜日に終え、緊張の糸が切れたのかその翌日から体調を崩してしまい、今週は体を休めることを第一にいつもよりも少しのんびりと過ごしていました。月例報告の提出も遅れてしまい申し訳ございません。

さて、研究面では引き続き研究アシスタントのインターンシップを続けています。本来インタビューデータのコーディング作業を先々週から始める予定だったのですが、使用するソフトウェアが Mac と Windows 機器の間での互換性が悪いことが判明し、教授が Mac 機器をインターンシップ期間中私に貸し出してくれないか大学側に打診してくださったのですが、IT 部門の担当者からなかなか返事がこないという状況が続いています。インターンも残り 2 週間ほどとなってきた中、なかなかスムーズに進まず少し焦りも感じていますが、今後の修士論文に繋がる貴重な経験（質的調査方法、研究倫理など）を沢山させて頂いてるので、これらの経験に感謝し、出来ることを全力で取り組みたいと思っています。

携わっているプロジェクトのインタビューデータの調査を通じて感じたことは、移民の背景を持つ人々が新たな国で自立して暮らしていくためはチャリティ・社会的企業団体などによる語学学習・就労支援もとても大切ですが、それだけではなくそのような人々が継続して就労することができるようには受け入れ先の企業・雇用主も積極的に環境を整えることが大切だということです。経済的インテグレーションというと前者（職を得るまでの過程）に注目されがちで、その雇用状態・環境の持続可能性の観点はまだあまり注意されていないのではないかと思っています。スウェーデンの多くの企業には DEI 部門があるので、修士論文ではそのような企業とのコラボレーションも検討しています。留学も 2 年目となり、終わりが見えてきてなんだか寂しい気持ちもありますが、最後まで楽しく多くのことを学びたいです。



写真：最近の近所の公園の様子。気温がぐんと下がったお陰で紅葉も綺麗に進んでいます。